

令和6年2月20日

関係各位

大学共同利用機関法人自然科学研究機構  
核融合科学研究所長  
日米科学技術協力事業核融合分野研究代表者  
吉田善章

令和5年度日米科学技術協力事業報告会の開催について（通知）

このことについて、下記のとおり開催することとなりましたので、御案内申し上げます。  
については、準備の都合上、現地にて御出席いただける方は令和6年2月26日（月）までに核融合科学研究所研究支援課国際支援係へお知らせ願います。  
なお、本件に係る出張依頼の公文書の送付は原則として省略します。御出席の方は、本通知にて所属事務担当部署へ周知いただきますよう併せてお願いします。

記

1. 日時 令和6年2月29日（木）13時30分～17時25分  
令和6年3月1日（金）9時00分～12時15分  
（プログラムの都合により、時間が変動する場合があります。）
2. 場所 名古屋国際センター5階第1会議室とZoomのハイブリッド開催  
（名古屋市中村区那古野一丁目47-1）  
<https://www.nic-nagoya.or.jp/japanese/facility/conferenceroom1/>  
【Zoom 接続情報】 <https://us06web.zoom.us/j/89527956462>  
ミーティング ID: 895 2795 6462 パスコード: 783290
3. 旅費 核融合科学研究所負担（現地で御出席の方のみ）

【事務担当係】

核融合科学研究所管理部研究支援課国際支援係  
TEL:0572-58-2045 FAX:0572-58-2603  
E-mail: kokusaishien@nifs.ac.jp

令和5年度 日米科学技術協力事業 核融合分野事業報告会 プログラム(最新版 2.16更新)

日時: 令和6年2月29日(木)13:30~令和6年3月1日(金)12:15

会場: 名古屋国際センター及びZoom/ハイブリッド開催

持ち時間: 1課題につき10分(発表7分、質疑応答3分)(接続切り替えのため各発表に2分の予備時間を設定)

★はリモート実施課題です。☆はリモートによる挨拶、報告です。

時刻	所要時間	分野	形態	実施年度	No.	課題	氏名	所属	職名	資料
1日目: 令和6年2月29日(木) 午後13:30開始										
13:30	0:05					挨拶	吉田 善章	核融合科学研究所	所長	
13:35	0:05				☆	挨拶	吉原 誉夫	文部科学省研究開発局 研究開発戦略官付	核融合科学 専門官	
13:40	0:05					日米協力活動全体の概要	森崎 友宏	核融合科学研究所	教授	
13:45	0:15				☆	量子科学技術研究開発機構の日米協力状況報告	梶原 健	量子科学技術研究開発機構 量子エネルギー部門 那珂研究所	上席研究員	
14:00	0:12	炉工学				核融合炉工学分野の総括報告	柳 長門	核融合科学研究所	教授	
14:12	0:12	炉工学	派遣 (J to US)	R5	FT1-1	高温超伝導体の電磁特性に関する研究	尾花哲浩	核融合科学研究所	助教	
14:24	0:12	炉工学	派遣 (J to US)	R5	FT5-1	中性ガス圧力や金属表面の変化が水素分子発光に及ぼす影響	皇甫度均	筑波大学	助教	
14:36	0:12	物理				核融合物理分野の総括報告	増崎 貴	核融合科学研究所	教授	
14:48	0:12	計測	派遣 (J to US)	R5	FP5-3	複合型プローブを用いたトカマクプラズマの緩和および自己組織化現象の2流体差動運動の寄与を検証する国際共同実験	井上孟流	京都工芸繊維大学	博士後期課程 2年	
15:00	0:12	計測	派遣 (J to US)	R5	FP5-5	速波反射計による同位体比測定法の研究	徳沢季彦	核融合科学研究所	准教授	
15:12	0:10					休 憩				
15:22	0:07	高ベータ	WS (US to J)	R4 ★	FP3-4 ☆	原型炉・発電炉における3次元構造のMHD計測と制御	古川勝	鳥取大学	教授	
15:29	0:10	高ベータ	WS (J to US)	R5	FP3-1 ☆	原型炉・発電炉における3次元構造のMHD計測と制御	古川勝	鳥取大学	教授	
15:39	0:12	高ベータ	派遣 (J to US)	R5	FP3-2 ☆	逆三角度 DIII-D プラズマの MHD 安定性特性	武村勇輝	核融合科学研究所	助教	
15:51	0:12	高ベータ	WS (US to J)	R5	FP3-3 ☆	磁気リコネクションの物理(MR2023)	小野靖	東京大学大学院新領域創成 科学研究科	教授	
16:03	0:12	JIFT				JIFT分野の総括報告	洲鎌 英雄	核融合科学研究所	教授	
16:15	0:12	JIFT	派遣 (J to US)	R5	JF-1 ☆	ダイバータ熱流束幅のトカマク境界層プラズマ乱流シミュレーションに関する共同研究	瀬戸春樹	量子科学技術研究開発機構	主任研究員	
16:27	0:12	JIFT	WS (US to J)	R5	JF-4	エクサスケールコンピューティングとデータサイエンスによる核融合科学の進展	森高外征雄	核融合科学研究所	助教	
16:39	0:12	閉じ込め	WS (J to US)	R4 ★	FP4-2 ☆	革新的な核融合閉じ込め代替概念の進展	福本直之	兵庫県立大学	准教授	
16:51	0:12	密度科学	派遣 (J to US)	R5	FP6-3 ☆	重イオン慣性核融合のためのレーザーイオン源の縦方向エネルギー広がり制御に関する研究	高橋 一匡	長岡技術科学大学・電気電子情報系	助教	
17:03	0:12	定常運転	WS (US to J)	R4	FP2-3 ☆	高周波電力による加熱及び電流駆動の物理	久保 伸	中部大学工学部	教授	
17:15	0:10					質 疑 応 答				
						1 日 目 終 了				

日時: 令和6年2月29日(木)13:30～令和6年3月1日(金)12:15

会場: 名古屋国際センター及びZoom/ハイブリッド開催

持ち時間: 1課題につき10分(発表7分、質疑応答3分)(接続切り替えのため各発表に2分の予備時間を設定)

★はリモート実施課題です。☆はリモートによる挨拶、報告です。

時刻	所要時間	分野	形態	実施年度	No.	課題	氏名	所属	職名	資料
2日目: 令和6年3月1日(金) 午前9:00開始										
9:00	0:12	JIFT	WS (US to J)	R5	JF-3 ☆	高強度レーザー生成高エネルギー密度科学に関する理論シミュレーション	千徳靖彦	大阪大学レーザー科学研究所	教授	
9:12	0:12	密度科学	WS (J to US)	R5	FP6-1 ☆	レーザー核融合エネルギー科学に関するワークショップ	岩田夏弥	大阪大学	准教授	
9:24	0:12	密度科学	派遣 (J to US)	R5	FP6-2	レーザー生成強磁場用いた磁気リコネクションの実験研究	境 健太郎	核融合科学研究所	助教	
9:36	0:12	定常運転	WS (J to US)	R5	FP2-1 ☆	高周波電力による加熱及び電流駆動の物理	西浦正樹	核融合科学研究所	准教授	
9:48	0:07	定常運転	WS (J to US)	R3 ★	FP2-1	液体金属プラズマ対向機器による定常運転原型炉の熱・粒子制御	廣岡慶彦	中部大学	教授	
9:55	0:10	定常運転	WS (J to US)	R4	FP2-1	液体金属プラズマ対向機器による定常運転原型炉の熱・粒子制御	廣岡慶彦	中部大学	教授	
10:05	0:12	FRONTIER				FRONTIER総括報告	波多野雄治	富山大学	教授	
10:17	0:10	FRONTIER	派遣 (J to US)	R5	MM-6 ☆	照射損傷をもつW-Re合金における水素同位体滞留挙動とそのHe照射効果	大矢恭久	静岡大学	准教授	
10:27	0:10	FRONTIER	WS (US to J)	R5	MM-13 ☆	中性子照射材を用いた水素同位体挙動および安全性評価	大矢恭久	静岡大学	准教授	
10:37	0:10					休 憩				
10:47	0:10	FRONTIER	派遣 (J to US)	R4	MM-8	3mmディスク試料の照射後試験技術開発	檜木達也	京都大学	特定教授	
10:57	0:10	FRONTIER	WS (J to US)	R5	MM-2	照射カプセル解体と輸送及び照射後試験の調整	檜木達也	京都大学	特定教授	
11:07	0:10	FRONTIER	派遣 (J to US)	R5	MM-7	第2期中性子照射後試験の検討	檜木達也	京都大学	特定教授	
11:17	0:12	FRONTIER	派遣 (J to US)	R5 ★	MM-8 ☆	Fe-W-Cu複合材料界面近傍における照射損傷組織	岡 弘	北海道大学	助教	
11:29	0:12	FRONTIER	派遣 (J to US)	R5	MM-5	タングステン合金の高温酸化および核種モビリゼーション挙動に及ぼす水素同位体蓄積の影響	大塚哲平	近畿大学	教授	
11:41	0:12	FRONTIER	派遣 (J to US)	R5	MM-3 ☆	HFIRIにおける中性子照射下錫腐食試験の結果分析	近藤正聡	東京工業大学	准教授	
11:53	0:12	FRONTIER	派遣 (J to US)	R5	MM-4 ☆	液体金属錫中に浸漬したODS FeCrAl alloyの腐食組織分析	北村嘉規	東京工業大学	博士後期課程 1年	
12:05	0:10					質 疑 応 答 / 日 米 事 業 に 関 する 意 見 交 換				